

12 保育福祉科 3年次

	講 義 名	開講時期・単位数	
		前 期	後 期
保育士養成課程 必 修 科 目	教育原理	2	
	相談援助		1
	家庭支援論		2
	障害児保育	2	
	保育相談支援	1	
	保育実践演習	2	
保育士養成課程 選 択 必 修 科 目	教育史		2
	保育臨床心理学		2
	児童文化	2	
	保育あそび論		2
	保育表現技術・幼児体育Ⅱ		1
	保育表現技術・ピアノⅢ	1	
選 択 科 目	保育表現技術・ピアノⅣ		1
	保育表現技術・声楽Ⅱ		1
	キャリアデザイン	0	
実 習	保育実習Ⅰ－1		2
	保育実習Ⅰ－2		2
	保育実習Ⅱ		2
合 計 単 位 数		11	18
		29	

科 目	教育原理	講 師	李 舜志
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・教育の現実を認識し、未来の教育を構想するために、過去の教育思想をその社会背景と併せて理解する。 ・教育思想の歴史を学ぶことによって、教育をめぐる議論がいかに変化し、どのような経過を経て今に至るのか、その流れを確認する。 ・以上で得た知識と考え方を応用することによって、日々の教育実践を原理的に考察しうる視座の獲得を目指す。 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. イントロダクション、「教育思想とその歴史を学ぶ」とは 2. 西洋教育思想の源流①古代ギリシャ 3. 西洋教育思想の源流②ルネッサンス 4. 近代と近代教育の祖——ルソー 5. 「人間」形成論——シラーを中心に 6. 人類の向上と学校改革——ペスタロッチとフレーベル 7. 学校的世界の拡充——ヘルバルトとヘルバルト派 8. 海外の新教育 9. 日本の新教育 10. 日本の戦後教育その1 11. 日本の戦後教育その2 12. 近代「以降」としての、現代の教育①デューイ 13. 近代「以降」としての、現代の教育②フーコーとアリエス 14. 近代「以降」としての、現代の教育③優生思想 15. 現代の教育思想 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……特に指定なし 参考書 ……適宜指示する		
評 価 の 方 法	出席状況・受講態度・レポート提出をふまえて総合的に評価する。		

科 目	相談援助	講 師	関屋 光泰
授業目標	<p>ソーシャルワーカーとしてソーシャルワークの技術を活用し、問題を抱えた人の生活課題の解決をはかるために以下のことを授業で行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 援助者として自己覚知をはかる。 2. 相談援助に必要な技術技法について知る。 3. 実際に自分が相談を受ける側、相談をする側になり、相談援助に実際に体験する。 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自己覚知とは 2. 自己覚知のための演習① 3. " ② 4. " ③ 5. 相談援助の技術と原則 6. バイスティックの7原則 7. 面接における基本的応答技法① 8. " ② 9. エコマップ・ファミリーマップ 10. 事例の検討① 11. " ② 12. ロールプレイ 13. ロールプレイの発表① 14. " ② 15. まとめ 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……特に指定なし プリントを配布する 参考書 ……授業内で紹介する		
評 価 の 方 法	・ 出欠席・グループワーク、ロールプレイの評価・ふりかえり用紙の提出と内容		

科 目	家庭支援論	講 師	前川 洋子
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・保育士が家庭支援を担う意義と役割について理解する。 ・現代の子育て家庭について理解する。 ・支援の必要な家庭を理解し、その支援を考える。 ・児童福祉施設における家庭支援について理解する。 ・家庭支援に関わる関係機関を知り、保育士の関わり方を考える。 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 家庭の意義と機能 家庭支援の必要性 2. 子どもが育つ場としての家庭 3. 家族形態の変遷 4. 現代の家族における保育者の視点 5. 現代の地域社会の変容と家庭 6. 男女共同参画社会とワークライフバランス 7. 子育て家庭の福祉を図るための社会資源 8. 子育て支援施策・次世代育成支援施策の推進 9. 多様な子育て支援サービス 10. 保育所入所児童の家庭への支援 11. 地域の子育て家庭への支援 12. 要保護児童の子育て家庭への支援 13. 子育て支援における関係機関との連携 14. 多文化共生の家庭支援 15. 試験 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……『実践 家庭支援論』松本園子（編）、ななみ書房 参考書 ……特に指定なし		
評 価 の 方 法	出席、受講態度、レポート、試験による総合評価		

科 目	障害児保育	講 師	恵良 具子
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・障害児保育を支える理念と障害児保育の基本について理解を深める。 ・多様な障害の中から保育園で対応が求められている発達障害及び精神発達遅滞について重点的に学ぶ ・障害を疑われる子どもが求めている成長上の必要性（ニーズ）を探る力を培う ・事例を用いたグループ学習を通して他者の考えや意見を理解し、自分の考えをまとめ表現する力を養う 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 障害の捉え方と障害児保育の理念 2. 自閉症の症状の基本的知識と理解 3. 自閉症児の状態像とその理解 4. 自閉症児の発達の様相 5. 自閉症児への支援とその留意点 6. 自閉症児の事例検討 7. ADHDの症状の基本的知識と理解 8. ADHD児の具体的支援と保育の要点 9. ADHD児の事例検討 10. 感覚の異常の状態像と理解 11. 感覚統合をすすめる遊び 12. 精神発達遅滞（知的障害）の定義と特徴 13. 精神発達遅滞児への支援と保育の要点 14. 精神発達遅滞児の事例検討 15. 試験 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……『障害児保育…子どもとともに成長する保育者を目指して…』萌文書林 参考書 ……特に指定なし		
評 価 の 方 法	授業への参加度、レポート・試験による総合評価		

科 目	教育史	講 師	安部 高太郎
授業目標	授業のなかで得た教育（思想）史的な知見をもとに、保育・教育の事象について自分なりに考えを深め、それを表現する。		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 導入：「教育（思想）史」を学ぶ意義って例えばどんなことか？ 2. コメニウスの『世界図絵』：子どもに〈この世界〉を示すには？ 3. 福沢諭吉の『学問のすゝめ』と我が国の近代学校教育制度：明治期の「学校」教育の理念とは何だったのか？ 4. ルソーの『エミール』：人間の手にかかると人間は悪く育ってしまう!? 5. グループ発表に向けて：グループ分け及び発表テーマ決め・詳細説明・諸注意など【*必ず出席してほしい】 6. フレーベルの教育思想と我が国への影響：「幼稚園」のはじまりについて 7. 【グループごと】グループ発表準備①：発表に向けての資料収集 8. 【グループごと】グループ発表準備②：資料収集及び整理 9. グループ発表進捗状況確認とアドバイス①：発表資料作り 10. グループ発表進捗状況確認とアドバイス②：発表資料完成 11. デューイの教育思想と大正新教育への影響：子どもの興味・関心を活かす教育は実現できるか？ 12. グループ発表① 13. グループ発表② 14. グループ発表③ 15. まとめに代えて：再び「教育（思想）史」が活きる瞬間は本当にあるのか？（もし、あるとすれば…） 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……特に指定なし 参考書 ……今井康雄 編（2009）『教育思想史』有斐閣（有斐閣アルマ）。その他、適宜、授業で提示する。		
評 価 の 方 法	原則として、授業への参加状況ならびに小レポート、さらにグループ発表などから総合的に評価する。なお、詳細は初回の授業にて説明する。		

科 目	保育臨床心理学	講 師	浅野 路子
授業目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 自分の「こころ」に触れる体験を通して、自分自身を知り、自分と向き合う。 2. 他者の「こころ」に触れる体験を通して、自己理解、他者理解への考察を深める。 3. 子ども達の心の世界について学び、知る。 4. 子ども達の心の現れ方を学び、子どもを適切に理解する力を身につける。 5. 他者とこころの交流をしっかりと積み重ねていかれるような感性を磨く。 		
授 業 の 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 「こころ」に触れてみよう(1) 3. 「こころ」に触れてみよう(2) 4. 「こころ」に触れてみよう(3) 5. 臨床心理学とは(1) 6. 臨床心理学とは(2) 7. 知能の理解 8. 性格の理解 9. 知能検査の体験 10. 性格検査の体験 11. 事例研究(1) 12. 事例研究(2) 13. 事例研究(3) 14. 事例研究(4) 15. まとめ 		
教科書 及び 参考書	教科書 ……使用しない 参考書 ……特に指定なし		
評 価 の 方 法	出席状況、授業やレポートへの取り組み姿勢を総合して評価する		

科 目	保育表現技術・ピアノⅣ	講 師	木下 裕子
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ピアノの基礎演奏技術を深める。 ・童謡の各自のレパートリーを大きな声でしっかり歌いながら演奏できるようにする。 ・実習に向けての準備と弾き歌いのレパートリーの拡充。 ・日々の自己練習を心掛け、子どもたちと音楽表現の喜びを共有できるようにする。 		
授業の 計 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 各学生のレベル確認と課題の決定 2. 個人レッスン 3. 〃 4. 〃 5. 〃 6. 〃 7. 〃 8. 〃 9. 〃 10. 〃 11. 〃 12. 〃 13. 〃 14. 〃 : 実技試験課題の徹底練習 15. 実技試験 		
教科書 及び 参考書	<p>教科書……前期で使用したもの</p> <p>参考書……『始めよう！弾き歌い』及び担当講師の指定するもの</p>		
評価の 方 法	受講態度、出席状況、実技試験等による総合評価		

科 目	保育表現技術・声楽Ⅱ	講 師	木下 裕子
授業目標	<p>季節のうた、行事のうた、生活のうた等、現場で歌われる歌を演習研究し、指導法を研究しましょう。グループや個人での発表を通して互いに聞き合い、より良い指導方法を身につけていきましょう。</p>		
授業の 計 画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 呼吸法・発声法の演習 2. 音程を正確にとるには 3. グループ指導演習 4. 年間・月間計画について 5. 簡易伴奏による弾き歌いでの発声法（大きな声で歌うには） 6. アカペラ（手あそびうた等）での音程のとり方（個別指導） 7. 春のうたの演習 8. 夏のうたの演習 9. 秋のうたの演習 10. 冬のうたの演習 11. 行事・生活のうたの演習 12. ハーモニーの楽しみ その1 13. ハーモニーの楽しみ その2 14. 試験発表曲を決め個別演習 15. 試験（演奏発表） 		
教科書 及び 参考書	<p>教科書……特に指定なし</p> <p>参考書……前年度に使用したもの</p>		
評価の 方 法	実技試験と受講態度、出席による総合評価		

科 目	キャリアデザイン	講 師	井守 知義
授業目標	<ul style="list-style-type: none"> ・就職活動に向けて、基本的なスキルを身に着ける ・これまでの学びと実習経験から就職先（保育所、施設等）の絞り込みをする ・公務員試験対策を万全にする 		
授 業 の 画 計	<ol style="list-style-type: none"> 1. 進路指導のガイダンス。作文「学校生活を振り返って」 2. 自己PRについて。キャリアカードの更新。就職希望調査。 3. 就職ガイダンス①（就職に向けて、キャリアデザインセンターの利活用、ビジネスマナー等） 4. 就職ガイダンス②（公共機関の利活用、就職フェアについて、求人票の見方等） 5. キャリアモデルから学ぶ（卒業生を招いての懇談会） 6. 人事採用担当者から学ぶ企業研究① 7. 人事採用担当者から学ぶ企業研究② 8. 人事採用担当者から学ぶ企業研究③ 9. 面接試験に向けての心構え（入退出、自己紹介、服装、面接等） 10. 自己アピールワークシート作成 11. 模擬面接① 12. 模擬面接② 13. 模擬面接③ 14. 模擬面接④ 15. 模擬面接⑤ 		
教科書 及び 参考書	<p>教科書……特に指定なし</p> <p>参考書……特に指定なし</p>		
評 価 の 方 法	<p>単位は付与しない</p>		